

分野	評価指標	目標値	これまでの取り組み				
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
全体目標	自殺死亡率 (人口10万対)	令和5年11.9 令和8年9.1以下	17.6 (令和5年 3.5)				
【基本施策1】 ワーク・地域の域強に おける本施策の推進	日向市自殺対策推進協議会の開催	年1回	令和6年10月10日実施				
	日向市自殺対策庁内推進会の開催	年1回	令和6年6月27日実施(庁内推進会) 令和6年8月6日実施(庁内本部推進会)				
	庁内関係部署・関係機関が連携を円滑に行うための合同研修会の開催	年1回	令和6年8月19日(午前・午後)計2回実施 (市職員を対象としたゲートキーパー養成研修を兼ねる) 令和7年2月27日 専門職向けこころのサポート研修実施「自殺を示す兆候と『死にたい』と言われた時の支援者の対応方法について～診療の現場から～」参加者数:43名				
【基本施策2】 自殺対策を支える人材の育成	市民を対象としたゲートキーパー養成研修の実施	年1回 年間30人以上参加	令和7年3月14日実施 対象:市民 参加者数:61名 「私も大切、相手も大切にする聞き方講座」				
	関係部署・団体等を対象としたゲートキーパー養成研修の実施	年2回 年間60人以上参加	令和6年5月23日実施 対象:公立保育士 参加者数:25名  令和6年11月12日実施 対象:高齢者施設職員、スポーツ推進員 参加者数:19名  令和6年12月18日実施 対象:こども遊センター職員 参加者数:7名				
	市職員はゲートキーパー養成研修を受講	5年後までに 全員受講	令和6年8月19日(午前・午後)計2回実施 対象:市職員(会計年度任用職員等含む) 参加者数:71名				
【基本施策3】 市民への啓発と周知	啓発リーフレットの作成・配布	全戸配布・各関係機関等への配布	・相談先一覧を掲載した「日向市こころの電話帳」を作成し、3月の自殺対策強化月間に合わせて区加入世帯に配布したほか、市内スーパー、金融機関、コンビニ、薬局等133か所に配布しました。 ・小学5, 6年生、中学1～3年生を対象に「いのちを守るこころの健康標語」を募集し、149名から応募がありました。最優秀賞、優秀賞、入賞の16作品を掲載し、児童のための相談先一覧を掲載したリーフレットを作成し、小学5, 6年生、中学1～3年生に配布しました。 ・自殺予防週間(9月)、自殺対策強化月間(3月)に合わせパネル展示を市役所、図書館で実施し、リーフレット等を配布しました。 ・9月の自殺予防週間に合わせて、「ひだまりカフェ」のチラシを区加入世帯に配布しました。 ・日向市ホームページにも掲載し、誰もがいつでも閲覧できるように周知啓発を行いました。				
	担当課・団体が行うイベント等を通じての啓発の実施	年1回以上	・オール日向祭、医療・健康・福祉まつりに参加し、パネル展示やリーフレット等の配布をしました。 ・自殺予防週間、自殺対策強化月間に合わせたパネル展示、FMひゅうが、広報ひゅうがでの啓発を行いました。 ・イベントでは、「はたちのつどい」において、こころの健康に関するリーフレットを配布しました。				
	あらゆる機会を通じての健康教育の実施	年5回以上	民児協定例会やスポーツ推進員定例会などの機会を活用し、自殺の現状や市の取組等について周知啓発を行いました。 計12回 対象者数:210人				
【基本施策4】 自殺者等への支援	各担当課・団体に対し取組状況の確認及び改善すべき課題を抽出し、支援体制の充実を目指すため、日向市自殺対策推進協議会等を開催します。	年に1回実施	日向市自殺対策推進協議会(令和6年10月10日)を開催し、各関係団体の取組について状況等の確認を行い、支援体制の充実を図りました。				
【基本施策5】 自殺遺族等への支援	自死遺族等への相談窓口や遺族のつどいの場等の周知啓発の実施	年3回以上	日向市こころの電話帳に「ランタンのつどい」を掲載しました。窓口やパネル展示の際にリーフレットを設置し、周知啓発を実施しました。パネル展示4回。				
【基本施策6】 児童・生徒のいのちに関する教育等	「いのちを大切にする教育」の受講	年3回以上実施	春休み、夏休み、冬休みの前後1週間程度を「命の大切さを考える週間」として、自己の命やその他の命の大切さについて考える学習を実施しました。また、不登校傾向の児童生徒等に対して、家庭訪問や電話連絡を行う等、積極的な支援を行いました。				